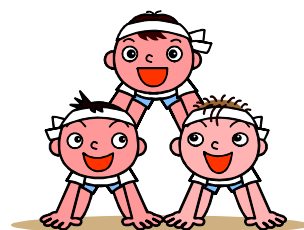


レ ス ス ン プ ラ ン

1 学年 第 5 回 (問題解決)

テーマ：「みんなで一緒に！」



授業の目標：

- (1) 協力することの大切さを考える
- (2) 他人と協力してものごとを行う楽しさを知る

用意するもの：

ALT

担当教師

- 「大きなカブ」のお話
- 絵合わせパズル (人数分)

- できれば、オープンスペースを設ける

時間	活 動	気づいた点
3分	ALTと担当教師はあいさつし、担当教師は「きょうりよくすること」と板書し、子どもたちにどういう意味か知っているかと尋ねる。ALTは、それが今日のテーマだと告げる。	
15分	担当教師とALTは、絵を用いて、協力することを扱った民話「大きなカブ」を話す。注意深く聴いてもらうために、子どもたちにはお話を聞く時、「効果音」を担当してもらう。(①農夫②農夫の奥さん③孫娘④イヌ⑤ネコ⑥ネズミの6種類) *ALTが英語で読むお話に続いて、担当教師が日本語で読み、その中で名前が出てきた時に指示された効果音やアクションをする。 *話を読む前に「効果音」等はALTの指示で練習する。	
5分	担当教師は、子どもたちにお話感想を聞く。登場人物がお話の中で、どのように協力して一緒に仕事をしたか等、尋ねる。	
15分	ALTは、子どもたちにパズルのピースを一つずつ配る。子どもたちは教室を歩きまわって、自分のピースと合うピースを持っている友だちを探す。見つかったら今度は一緒に、ほかのピースを持っている友だちを探す。最初にパズルが完成したグループが勝ち。(パズルが何ピースあるかはふせておく) 全員が終わったら、ALTは完成したパズルの絵がどんなものであるか、子どもたちに尋ねる。	
5分	担当教師は、パズル活動についての感想を子どもたちに聞く(難しかったか、簡単だったか、相手をどうやって見つけたか、パズルを完成させるのにどんなふうに関わり合ったか等)。担当教師は、お話の中の登場人物や、今の活動の中の自分たちのように、一緒に協力し合えば、たくさん問題は解決できるということを話す。また、そうすることによって、世界中の人々とコミュニケーションを取ったり、つながりを強めることができるようになる、と本時をまとめる。	